好文学園女子高等学校

スクール・ポリシー

「個性創造（The Creation of Character）」の理念のもと、基礎基本を身につけたうえで、創造力と独創性を発揮する生徒を育てます。

「それは本当に生徒のためになるか」を行動基準とし、「傾聴と共感」の姿勢で生徒・保護者に接します。

Ⅰ　グラデュエーション・ポリシー
― 卒業時に身に付ける力 ―

本校では、卒業までに次の資質・能力を身につけることを目指します。

① 自ら進んで学び、考え、責任をもって行動する力（主体性）
② 数値化できない物事の良し悪しを判断し、最適化する力（センス）
③ 自らの長所を伸ばし、独自性を発揮し創造力を養う力（創造力）
④ 挫折や失敗から学び、次に活かしていく力（挫折力）
⑤ 異なる意見や考え方にも耳を傾け、多様な価値観を尊重し共生する力
（傾聴力・共感力・共生力）

Ⅱ　カリキュラム・ポリシー
― 資質・能力を育てる教育 ―

本校は、生徒一人ひとりの個性、興味・関心、進路希望を尊重し、次の教育を推進します。

基礎・基本を大切にし、確かな学力を育成します。
特色あるコース・専門教育を通して、個性と創造力を伸ばします。
探究・体験・表現活動を通して、主体性と課題解決力を育成します。
学校行事・クラブ活動等を通して、豊かな人間性と協働する力を育成します。
キャリア教育やICT・情報教育を通して、自ら未来を切り拓く力を育成します。
すべての教育活動において「傾聴と共感」を大切にし、生徒一人ひとりの成長を支えます。

Ⅲ　アドミッション・ポリシー
― 本校が求める生徒像 ―

本校は、「個性創造」の理念に共感し、成長しようとする向上心ある生徒を求めます。

学ぶ意欲を持ち、自ら成長しようとする生徒
夢や目標に向かって挑戦しようとする生徒
他者を尊重し、仲間と協働できる生徒

好文学園女子高等学校が大切にする言葉

「個性創造」（スローガン）
「傾聴と共感」（モットー）
「それは本当に生徒のためになるか」（行動指針）
この理念を教育活動の基本に据え、生徒一人ひとりが「自分サイズの未来」を切り拓くことのできる自由闊達で愉快な学校を目指します。